

BAYERISCHE
STAATSOOPER

ウィーン、スカラと並ぶ三大歌劇場

バイエルン国立歌劇場

2017年日本公演

タンホイザー

TANNHAUSER 全3幕

R.ワーグナー作曲

キリル・ペトレンコ指揮/ロメオ・カステルッチ演出

魔笛

DIE ZAUBERFLÖTE 全2幕

W.A.モーツァルト作曲

アッシャー・フィッシュ指揮/アウグスト・エヴァーディング演出

“伝説”は始まっている。

主催：公益財団法人日本舞台芸術振興会／日本経済新聞社
後援：ドイツ連邦共和国大使館

NBS

K I R I N K L P E T R E N K O

キリル・ペトレンコ
バイエルン国立歌劇場音楽総監督
Photo: Wilfried Hösl

ペトレンコに王冠を！

速いのか遅いのか？ 軽快なのか重厚なのか？ 王冠を被っているのかいないのか？

聴いてみなければわからない。客席の明かりが消えて指揮者が現れるまで、こんなにゾクゾク、ワクワクしたのは久しぶりだ。何しろ現れる指揮者はペトレンコだ。いま最も注目されている指揮者を、何度か聴いているならともかく、実際に聴くのはこれが初めて。しかも振るのはワーグナーときている。バイエルン国立歌劇場 2016 年一番の聴きものはペトレンコ指揮のワーグナー『ニュルンベルクのマイスタージンガー』だった。

カラヤンが帝王として君臨していたのは昔の話だが、もしも音楽界に玉座があるとしたら、それはベルリン・フィルの指揮壇上だ。フルトヴェングラーからカラヤン、カラヤンからアッパード、アッパードからラトルへと受け継がれてきた冠を、次にキリル・ペトレンコが被る。発表された時は困った。一度も実際の演奏を聴いていなかったからだ。バイロイトでもウィーンでも聴きそびれている。バイエルン国立歌劇場の音楽総監督で、ベルリン・フィルの次期音楽監督になる指揮者だというのに一体どうして？

なぜペトレンコなのか？ どんな演奏をするのか？ 評判が良かったのは知っているし、録音された演奏なら知っている。でも自分の耳で聴かなければ……。オペラを振るカラヤンを聴いた時はその前に何度もコンサートを聴いた後だった。クライバーを初めて聴いた時はまるっきり期待していなかった。今度は違う。これから聴こうとしているのは音楽界の玉座に就こうとしている指揮者なのだ。

『ニュルンベルクのマイスタージンガー』の前奏曲が始まっていくらもたたないうち、安心してしまった。良かった！ こういう演奏をする指揮者なら好みに合わない未来が来る怖れはないぞ。古めかしく重ったるいワーグナーじゃない。前進するエネルギーと高揚感にあふれている。全曲が終わるころには、ワーグナー好きなら誰もが求める靈感豊かな指揮者の登場で幸せな気分になっていた。この夜勝利の冠を被るべきは、ザックスでもヴァルターでもなく、ペトレンコだった。

さあ『タンホイザー』だ。

[堀内 修・音楽評論家]

B A Y E R I S C H E S T A A T S O P E R

バイエルン国立歌劇場

バイエルン国立歌劇場の前回(2011 年)の日本公演は、東日本大震災から半年後、原発事故の影響から実現が危ぶまれましたが、ドイツ側、日本側が一致団結し、どうにか実現にこぎつけました。あれから 6 年経ち、さらに両者の絆は強まって、こんどは万全の体制で最高のものをお届けすべく、いま準備に余念がありません。

ドイツは世界一の「歌劇場大国」と言われ、各州それぞれに立派な劇場をもっています。なかでも 17 世紀半ばに起源をもつバイエルン国立歌劇場は、ドイツで最初のオペラ専用劇場であり、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場と並ぶヨーロッパ三大歌劇場の一角として、名実ともにドイツの「ナンバーワン」歌劇場として君臨しています。ミュンヘンのオペラの歴史は数々のオペラ史に特筆大書される出来事とともにあります。18 世紀に若きモーツァルトの名を決定的に世に知らしめ、19 世紀にはルートヴィヒ 2 世の庇護のもと初演されたワーグナー作品によって、ミュンヘンはヨーロッパ音楽界の中心地となりました。現在、バイエルン国立歌劇場では毎年初夏の約 1 か月間「ミュンヘン・オペラ・フェスティバル」が開催されますが、このフェスティバルは 1875 年に主にモーツァルトとワーグナーの作品を上演することを意図してスタートしたものです。モーツァルトとワーグナーのオペラこそ、この歌劇場の 2 枚看板なのです。

モーツァルト作曲『魔笛』がミュンヘンで初めて上演されたのは 1793 年。以来、この地で特別な作品であり続けてきました。エヴァーディング演出の舞台が長く愛され続けているのは、このプロダクションがバイエルン国立歌劇場の“特別な誇り”を担っているからにほかなりません。

また、“ワーグナーの中心地”と認められていた時代をもつミュンヘンに、名ワーグナー指揮者の名が並んでいるのは当然のこと。この名ワーグナー指揮者たちの系譜に、すでに名を連ねているのが現音楽総監督のキリル・ペトレンコです。すでに《ニーベルングの指環》をはじめ、ワーグナー作品での大きな成功を収め、瞬く間にヨーロッパの音楽界でナンバーワンの実力者と認められるまでになりました。バイエルン国立歌劇場の音楽総監督に就任して 5 シーズン目を迎え、歌劇場やオーケストラとの信頼も安定したタイミングでの日本公演は、新たな伝説がすでに始まっていることを実感させます。ベルリン・フィル次期音楽監督でもあるキリル・ペトレンコの日本デビューに、オペラ、音楽ファンの期待はいや増すばかりです。

2017年一番の衝撃！

Photo: Wi
■表記の

ガラス
マッテ

秋から始まり翌年の初夏まで続くシーズン中、ほぼ連日公演が行われるドイツ圏の歌劇場では、音楽監督に代わって指揮台に立つ指揮者が必要です。その歌劇場にふさわしい実力と人気をもつ指揮者がシーズンを支えることになりますが、バイエルン国立歌劇場におけるアッシャー・フィッシュも、そうした信頼を寄せられる指揮者。バイエルン国立歌劇場の宝である「魔笛」を安心して任せられる指揮者というわけです。

バイエルン国立歌劇場 2017年日本公演

<p>R. ワーグナー作曲 「タンホイザー」全3幕</p> <p>キリル・ペトレンコ指揮 口メオ・カステルツ演出</p>	<p>9月21日(木) 3:00p.m. NHK ホール</p> <p>9月25日(月) 3:00p.m. NHK ホール</p> <p>9月28日(木) 3:00p.m. NHK ホール</p>	<p>■入場料(税込)</p> <p>S=¥65,000 A=¥59,000 B=¥54,000</p> <p>C=¥42,000 D=¥32,000 E=¥25,000</p> <p>F=¥17,000 エコノミー券=¥15,000 学生券=¥8,000</p>
<p>W.A. モーツァルト作曲 「魔笛」全2幕</p> <p>アッシャー・フィッシュ指揮 アウグスト・エヴァーディング演出</p>	<p>9月23日(土・祝) 3:00p.m. 東京文化会館</p> <p>9月24日(日) 3:00p.m. 東京文化会館</p> <p>9月27日(水) 6:00p.m. 東京文化会館</p> <p>9月29日(金) 3:00p.m. 東京文化会館</p>	<p>■入場料(税込)</p> <p>S=¥56,000 A=¥49,000 B=¥42,000</p> <p>C=¥35,000 D=¥26,000 E=¥20,000</p> <p>F=¥16,000 エコノミー券=¥15,000 学生券=¥8,000</p>

入場券ご購入にあたり、下記についてあらかじめご了承ください。このチラシ表記の出演者は2017年1月20日現在の予定です。病気や怪我などのやむを得ない事情により出演者変更になる場合があります。その場合、指揮者、主役の歌手であっても、代役を立てて上演することになっておりますので、あらかじめご了承ください。出演者変更にとまなうチケットの払い戻し、公演日・席種の変更はお受けできません。最終出演者は当日発表とさせていただきます。

2演目セット券 (S,A,B席)

セット券一斉発売日 3/18(土) 10:00 より

NBS WEB チケットおよび NBS チケットセンター、
東京文化会館チケットサービスにて発売

NBS WEB チケット先行発売 [座席選択]

NBS



2/27(月)21:00 ~ 3/6(月)18:00

※ご利用いただく際には、事前に会員登録(登録料・年会費無料)が必要となります。

NBS チケットセンター 03-3791-8888

●セット券は2演目のS,A,B席を対象とし、2演目が同枚数であれば、公演日およびS,A,B席の別は自由にお選びいただけます。同一演目の組み合わせはお受けできません。※お席については(オペラ・フェスティバル特別鑑賞会)の会員席を優先させていただきます。

特典 バイエルン国立歌劇場公演プログラムを1セットにつき1部進呈

一斉前売開始 (S~D席)

4月15日(土) 10:00 より

※セット券で満席になった場合は、S,A,B席が
発売されないことがありますのでご了承ください。

NBS WEB チケット先行発売 [座席選択]

NBS



3/25(土)21:00 ~ 3/31(金)18:00

※ご利用いただく際には、事前に会員登録(登録料・年会費無料)が必要となります。

NBS チケットセンター 03-3791-8888

[NBS 以外の前売所]

●e+ (イープラス) ■座席選択先行: 4/2(日)10:00 ~ 4/12(水)18:00 (WEBのみ)
一般発売は WEB で承ります。
[発売初日より] <http://eplus.jp/bso/> (PC&携帯)

●チケットぴあ ■プリセール: 4/2(日)10:00 ~ 4/12(水)18:00 (WEBのみ)
一般発売は特電と WEB で承ります。
[発売初日より] <http://w.pia.jp/t/bso/> (PC・スマートフォン&携帯)
[発売初日特電] 0570-02-9994 (10:00 ~ 18:00 オペレーター対応)
0570-02-9922 (10:00 ~ 23:59 音声応答)
(4/16 より) 0570-02-9999 (Pコード:318-522)

●ローソンチケット ■先行受付: 4/2(日)10:00 ~ 4/12(水)18:00 (WEBのみ)
発売初日は特電と WEB、オペレーター、店頭で承ります。
(Lコード:32954)
[発売初日より] <http://l-tike.com/baye2017/> (PC&携帯)
ローソン・ミニストップ店頭 Loppi 4/15(土)10:00 より
[発売初日特電] 0570-084-629 (オペレーター対応 10:00 ~ 12:00)
0570-000-407 (4/15 12:00以降 オペレーター対応 10:00 ~ 20:00)
(4/16 より) 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00 ~ 20:00)

E,F席

3月19日(日)10:00 より
下記プレイガイドで一斉発売開始

●e+ (イープラス) ●チケットぴあ ●ローソンチケット ●東京文化会館チケットサービス
※NBS チケットセンター(電話/WEB)でのお取扱いはありません。

予約は各演目1回のお申込みにつき1枚とさせていただきます。詳しい予約申込方法は各前売所の情報をご確認ください。

エコノミー券 3月19日(日)10:00 より

学生券 受付 8月18日(金)20:00 より

エコノミー券はイープラスのみで受付。お一人様につき各演目1枚のみ。
学生券は NBS WEB チケットサービスのみで受付。25歳までの学生を対象とし、
公演当日は学生証を必ずお持ちいただきます。

第2次発売 7月22日(土)10:00 より

各前売所からの回収分等を集めて、第2次発売いたします。一斉前売でチケットが入手できなかった方は、この機会に一度お問合せください。
(公演日、券種によりご用意できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。)

注意事項●お申込みいただいた後の変更はお受け出来ません。またお支払い期限までにご入金を確認できない場合は、お申込みは無効とさせていただきます。●開演時間に遅れますと、休憩時間までお待ちいただくか、場合によっては指定された場所でのお立見になります。●会場内での写真撮影・録音・録画等、著作権・肖像権を侵害する行為がなされた場合は、機材をお預かりし、記録されたメディアやデータを没収または消去させていただきます。●本公演会場には駐車スペースがありません。●未就学児童のご入場はお断りします。●インターネットオークション等による営利目的での転売はお断りします。

お申込み・お問合せ

NBS

Tel.03-3791-8888

公益財団法人日本舞台芸術振興会

(平日 10:00 ~ 18:00、土曜 10:00 ~ 13:00)

バイエルン国立歌劇場 2017 日本公演公式サイト

<http://www.bayerische2017.jp>

主 催: 公益財団法人日本舞台芸術振興会/日本経済新聞社

後 援: ドイツ連邦共和国大使館